

はじめに

この本には、工作のいろいろなワクワクがつまっています。

★自分だけのオリジナルの楽器が作れるワクワク

★みちかな材料が思いがけない楽器に

へんしんするワクワク

★自分で作った楽器で音を出せるワクワク

★かわいく作れるワクワク



本を手にとったら、ゆっくりページをめくってみてください。

大きな写真を見ながら、「これ、いいな」と思ったものから

作ってみましょう。できあがったら、音を出してみましょう。

お友だちといっしょにえんそうするのもいいですね。

この本を通して「工作って楽しいな」と

思ってくれたら、とてもうれしいです。

小笠原絵三子(工作担当)



ふる

ゆる



もくじ



はじめに02

赤いひものチャフチャス04

リンリンスレイベル08

でんでんたいこ人形10

オーシャンドラム12

スプーンのマラカス16

リボンのリストベル18

ゴリラのでんでんたいこ20

ビーズのシェイカー24

手さげホルダーのチャフチャス26

シャカシャカシェイカー28

ガチャカプセルのマラカス30

ザーザーレインスティック34

材料と道具36

楽しく工作をするためのポイント38

かわいく作るためのコツ39



ふる
ゆる

リンリンスレイベル

ぼうや板などにたくさんのすずをつけたもので、「ジングルベル」ともよばれます。スレイベルのスレイは英語で、そのの意味です。「シャンシャン」と鳴る音は、クリスマスにぴったりの楽器です。

むずかしさ



◀こちらを
作ってみよう

あそびかた

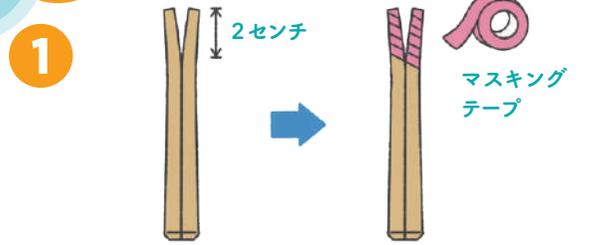
下向きにわりばしをにぎって、すずを鳴らそう。



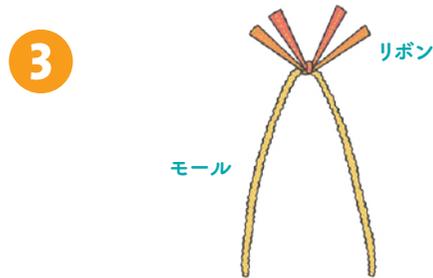
材料と道具

- かがり用のリボン
- わりばし (細めのもの。色のことなるものを2本)
- マスキングテープ
- モール (30センチのモールを2本)
- すず (16こ)
- はさみ

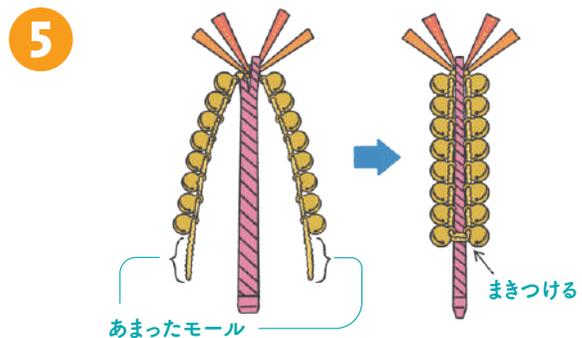
作りかた



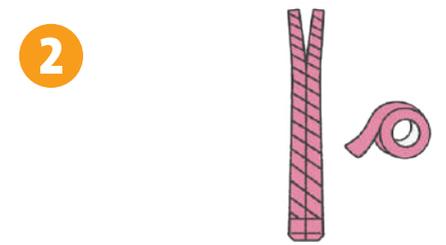
1 わりばしの先を2センチほど開き、マスキングテープをまきます。



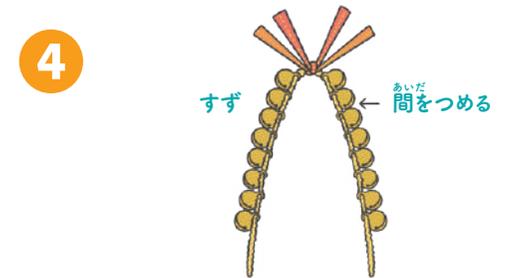
3 モールを半分に折り曲げ、曲げたところに30センチに切ったリボンを2本むすびます。色のことなるリボンを使うと、かわいくできます。



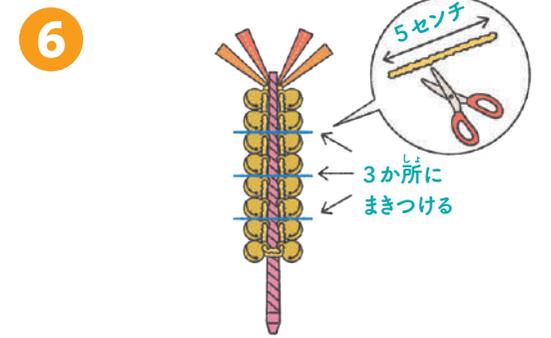
5 2の開いた方に4のリボンのところをはさみ、あまったモールをまきつけていきます。



2 1のとじたところをマスキングテープでまいていきます。ななめにずらしながらまいていき、よじれてきたら1回切ってから、まき直すときれいにできます。はしは、まっすぐまいておわりです。



4 半分に折り曲げたモールに、絵のように8このすずの間をつめて通していきます。



6 5センチくらいに切ったモールを、すず2分のところに3か所まきつけます。



- スレイベルには、いろいろなえんそう方法があります。かた手でベルがついている方を下向きににぎり、もう一方の手にぎった手をたたきながら鳴らします。また、ベルがついている方を上向きにしてにぎって、す早く回てんさせて鳴らします。
- 2つ作って、かた手ずつで持ってえんそうしても楽しいでしょう。

ふる
ゆる

ゴリラのでんでんだいこ

紙ざらとペットボトルのふたを使って、ゴリラのでんでんだいこを作ります。かんたんな工夫で、耳を立体的に仕上げることができます。

むずかしさ
☆☆☆



材料と道具

- 紙ざら (2まい)
- 折り紙 (茶色)
- わりばし
- ふで
- 絵の具 (茶色)
- ペットボトルのふた (4こ)
- 色画用紙 (茶色とうすだいのもの)
- たこ糸 (15センチくらいものを4本)
- マスキングテープ
- セロハンテープ
- 万能接着剤
- 油性ペン (黒)
- 千枚通し
- えんぴつ
- のり
- はさみ

▶ 作りかたは
10~11ページ
を見よう!

◀ こちらを
作ってみよう

あそびかた



わりばしを持ってふり、ペットボトルのふたを紙ざらに当てて音を出そう。